

記入例について、あくまで記入方法例となりますので、ご自身の農業実態に即した記入をお願いします。

(様式)

## 農業経営改善計画認定申請書

令和 ○年 ○月 ○日

倉敷市長 様

申請者

住 所 倉敷市○○○○

押印不要です。

フリガナ クラシキ タロウ

氏 名 倉敷 太郎

<名称・代表者>

御連絡の付きやすい電話番号を御記入ください。計画内容の調整・確認等で御連絡させていただく場合がございます。

生年月日 ○○○年 ○月 ○日生 (○歳)

<法人設立年月日 年 月 日設立>

連絡先 080-○○○○-○○○○

農業経営基盤強化促進法（昭和55年法律第65号）第12条第1項の規定に基づき、次の農業経営改善計画の認定を申請します。

なお、認定のうえは、当該農業経営改善計画書の目標達成のため、指導関係機関に対し、当該農業経営改善計画書の写しを添付して認定された旨の通知をしていただくことに同意いたします。

農業経営基盤強化促進法（昭和55年法律第65号）第12条第1項の規定に基づき、次の農業経営改善計画の認定を申請します。

農 業 経 営 改 善 計 画												
① 農業経営体の営農活動の現状及び目標												
(1) 営農類型												
現 状												
<input checked="" type="checkbox"/> 稲作 <input type="checkbox"/> 麦類作 <input type="checkbox"/> 雑穀・いも類・豆類 <input type="checkbox"/> 工芸農作物 <input type="checkbox"/> 露地野菜 <input type="checkbox"/> 施設野菜 <input checked="" type="checkbox"/> 果樹類 <input type="checkbox"/> 花き・花木 <input type="checkbox"/> その他の作物 ( )						<input type="checkbox"/> 複合経営	<input checked="" type="checkbox"/> 稲作 <input type="checkbox"/> 麦類 <input type="checkbox"/> 施設					
複数の作目を栽培している場合は、農産物販売金額1位の部門(作目)の販売金額が、農産物総販売金額の80%未満なら、複合経営に <input checked="" type="checkbox"/> を記入。												
◎5年後の目標を記入。 年間農業所得は主たる従事者を対象とし、経費を差し引いた額を記載してください。 年間労働時間は主たる従事者の年間労働時間を記載してください。 ★認定の基準★ 年間農業所得 おおむね4,500千円以上 年間労働時間 1,900時間程度 の目標とする必要がある。 * おおむね4,500千円以上とは、4,500千円×0.8=3,600千円です。 * 農業所得とは、売上から経費・減価償却を差し引いたものです。												
(2) 農業経営の現状及びその改善に関する目標												
		現 状		目 標 (〇〇年)				現 状		目 標 (〇〇年)		
年間所得 (主たる従事者1人当たり)		千円		千円		年間労働時間 (主たる従事者1人当たり)		時間		時間		
										主たる従事者の人数 1人		
② 農業経営の規模拡大に関する現状及び目標												
(1) 生産												
作業受託、加工品等の取組があれば記入。												
										(2) 農畜産物の加工・販売その他の関連・附帯事業(売上げ)		
作目・部門名 (耕種)	現 状		目 標 (〇〇年)		作目・部門名 (畜産)	現 状		目 標 (〇〇年)		事 業 内 容	現 状	目 標 (〇年)
	作付面積 (a)	生産量	作付面積 (a)	生産量		飼養頭数 (頭、羽)	生産量	飼養頭数 (頭、羽)	生産量			
水稻	○	〇〇Kg	▲	▲▲Kg							千円	千円
清水白桃	○	〇〇Kg	▲	▲▲Kg							千円	千円
白麗(桃)	○	〇〇Kg	▲	▲▲Kg							千円	千円
恵白(桃)	○	〇〇Kg	▲	▲▲Kg							千円	千円
黄金桃	○	〇〇Kg	▲	▲▲Kg							千円	千円
											千円	千円
											千円	千円
											千円	千円
											千円	千円
											千円	千円
											千円	千円
											千円	千円
											千円	千円

同じ作目でも、生産方式や品種が異なる場合は、方式ごとに記入。  
例:ピオーネ(無加温), ピオーネ(2月加温)等は別々で記入。



(別紙) 生産方式の合理化に係る農業用機械等の取得計画

農業用機械等の名称・性能・規模	数量		
	現状	目標 (〇〇年)	うち新規又は更新取得数
(例) コンバイン 4条刈り	1台	1台	
(例) 田植機 3条植→4条植	1台(3条植)	1台(4条植)	更新1台
(例) ビニールハウス 2,000㎡	0棟	1棟	新規1棟
(例) 農業用倉庫 1,831㎡	0棟	1棟	新規1棟

現在所有している、又は今後導入を予定している農業用機械や施設等を記入。

備考

「農業用機械等の名称」欄には、生産方式の合理化のために、取得する予定の農業用の機械及び装置、器具及び備品、建物及びその附属設備、構築物並びにソフトウェア等を記載する。

(2) 「(3) 農用地及び農業生産施設」欄

制度資金(融資)利用予定の有無を記入。

制度資金利用の有無	有	有の場合	ア 予定年度・資金・使途	令和△年度、スーパーL資金、トラクターの購入。
			イ 資産及び負債の現状	特に問題無し。
			ウ 今後の資金需要等	特に無し。